

セルフメディケーション推進市民啓発講座

NPO・SMAC

本講座は健康を維持し、安心できる暮らしを続けるために市民と自治体が一体となって協力するための基本を理解するために行なう。あわせ講座の有効性を検証する。

名称 「セルフメディケーションって何に? やってみませんか!! 」

実施主体

主催 特定非営利活動法人セルフメディケーション推進協議会 (NPO・SMAC)
 共催 実施する場所の自治体(市、区、町村)
 当面経費の関係で首都圏(東京、神奈川、埼玉、千葉)に限定します
 支援・協力 同上の医療・福祉関連職能団体、市民ボランティア
 企業(但し、特定商品の宣伝活動は禁止)

実施期間 平成 22 年 7 月より平成 23 年 2 月まで

講座の内容

半日 (3 時間半 実質 3 時間)
 講義 50 分 セルフメディケーションの基本 (SMAC 派遣講師)
 講義と演習 30 分、40 分 身体を動かすことの基本と実践の手ほどき(同上)

場所 共催する自治体の公共施設 (提供は付帯設備も含め無償とする)
 条件 : 50 名以上が受講可能な会議室と雨天でも運動が可能なスペース
 対象 自治体に住居のある成人 簡単な運動実技を行なうので、それが可能な方
 原則公募しますので広報による周知等に自治体の協力を求めます

具体的な役割・費用分担

NPO・SMAC 講座内容の企画、派遣講師の選定、資料器具の提供・貸与
 費用は SMAC 負担ですが、器具等の一部は自治体と折衝
 自治体 実施場所の無償提供、市民(居住者)への広報と募集に関する協力
 資料器具の一部負担については協議希望
 参加者 受講は無料 (資料器具の一部の負担は協議)
 受講時(事前)と半年経過後の調査に回答すること
 支援・協力 公募支援、会場の設営・整理 (原則無償)
 自治体の規制に抵触しない範囲でのサービス品の提供

平成 22 年 7 月

特定非営利活動法人 セルフメディケーション推進協議会
会長 池田 義雄
専務理事(総務担当) 村田 正弘

前略、日々地域の行政に邁進されておられますことに深く敬意を表します。

当、特定非営利活動法人セルフメディケーション推進協議会(略称 NPO・SMAC)は生活者の健康維持を支援する目的で設立された団体で 8 年を経過しました。

高齢社会に伴い、増大する医療経費の上昇により医療供給体制の維持管理が危惧される中、貴市におかれてもご苦勞多きことと拝察致します。制度改正など必要な措置が急務であることを否定しませんが、国民、自治体住民各自が健康維持について自覚し、実践することが基盤です。NPO・SMAC はこの目的のため市民啓発講座を企画しました。(別紙) 企画を実践するにあたっては、自治体行政との連携・協力が必須であることは過去の経緯により痛感しています。内容を関連部署でご検討頂き、ご協力ご支援くださいますようお願い申し上げます。

なお、同様の主旨をご担当部署に差し上げております。

草々

本件のお問い合わせ先

セルフメディケーション推進協議会事務局 担当：吉田

〒106-0003 東京都港区西新橋 2-8-11 第 7 東洋海事ビル 8 階創新社内

Tel. 03-5521-0890 Fax 03-5521-2883

E-mail : yoshida@self-medication.ne.jp

<http://www.self-medication.ne.jp>

地方自治体の健康増進関連業務ご担当の方へ

前略、日々業務の遂行へのご努力に深甚な敬意を表します。

当、特定非営利活動法人セルフメディケーション推進協議会(略称 NPO・SMAC)は生活者の健康維持を支援する目的で設立された団体で8年を経過しました。活動の詳細についてはHP 其他を参照して頂きたく存じます。

高齢社会に伴い、増大する医療経費の上昇により医療供給体制の維持管理が困難となる危惧が現実となってきました。制度改正など必要な措置が急務であります、それにも増して必要なことは国民各自が健康維持について自覚し、実践することです。各自治体において住民への周知、啓発について創意、工夫され実施されていることと思います。NPO・SMAC はこれらの活動を少しでも支援するため市民啓発講座を企画し、詳細を別紙に記しました。セルフメディケーションの正しい意味を理解することと身体を使うことによる効果を実践によって体験する内容ですが、私たちが活動によって蓄積してきたノウハウを提供いたします。

セルフメディケーションの普及と健康維持管理について成果を上げるには、地域の特性や状況を把握し、適切な対応を行なうことが大事です。NPO・SMAC は自治体の行政と連携することによって、今回の企画をより効率的に行ないたく、ぜひご協力ください。

別紙として自治体首長への要望書を付しましたが、各自治体によってご担当の部署が異なるためこのお願い文書を作成しました。主旨をご理解頂き、首長へのお取次ぎ、関連部署でのご検討頂きますようお願い申し上げます。

草々

平成 22 年 7 月

特定非営利活動法人 セルフメディケーション推進協議会
会長 池田 義雄
専務理事(総務担当) 村田 正弘

事務局

〒106-0003 東京都港区西新橋 2-8-11 第7 東洋海事ビル 8 階創新社内

Tel. 03-5521-0890 Fax 03-5521-2883

E-mail : yoshida@self-medication.ne.jp

<http://www.self-medication.ne.jp>